

令和 2 年度(2020 年度)事業経過報告書

第 1 号議案

(令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日)

協会設立 20 周年を迎えました令和 2 年度(2020 年度)は新型コロナウイルス感染により計画通りの活動ができませんでしたが、「新型コロナウイルス マスク支援」や「25 の小さな夢基金」第 12 期生オンライン卒業式を開催するなど、新しい試みに挑戦した他に、協会公式 HP リニューアル、設立 20 周年記念誌発行など 20 周年の節目を飾る作業に集中して取り組みました。令和 2 年度も会員・ご協力者・ボランティアの皆様にご支援をいただきましたことを心より厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

1. 協会主催・関連行事

開催日時	活動内容	詳細/参加者氏名（順不同、敬称略）
令和 2 年 4 月 ～9 月	新型コロナウイルス マスク支援 寄付・支援募金活動 2020 年 2 月より開始した新型コロナウイルスのマスク支援を引き続き 2020 年度も行いました。 新型コロナウイルス感染症が拡大した中国でマスクが不足していた時に日本の皆様からご寄付いただいたマスクを、雲南省の地方政府、医療機関、「25 の小さな夢基金」春蕾生が在籍する昆明市女子中学等にお送りしました。 やがて日本でのマスク不足が深刻となると今度は雲南省の皆様や「25 の小さな夢基金」春蕾卒業生有志・在校生・教師 231 名、中国企業の皆様が「日本の皆さんへお礼がしたい」とマスクや体温計、防護服等を東京本部へ送ってくださいました。また春蕾生からはそれぞれの里親サポーターの皆様へ健康を気遣うお手紙が添えられていました。 この善意が込められたマスク等をマスク不足でお困りだった地方自治体、医療機関、会員、ご協力者の皆様等にお送りしました。	4/7(火)多摩市立多摩第二小学校、千代田区和泉小学校へマスク寄付 4/10(金)名古屋支部より名古屋市教育委員会へマスク寄付 4/14(月)医療法人社団 KNI 北原国際病院へマスク寄付 4/23(木)医療法人財団健貢会東京クリニックへマスク寄付 4 月第 3 週 協会会員・法人会員・ボランティア・ご協力者等の皆様へマスク送付、「25 の小さな夢基金」春蕾卒業生からのお手紙送付 4/28(火)埼玉県庁へマスク寄付 5/7(木)公益財団法人訪問看護財団へマスク送付 5/13(水)公益社団法人東京都医師会へマスク寄付 5/15(金)東京都福祉保健局へマスク送付 6/5(金)医療法人社団 KNI 北原国際病院へマスク・防護服・防護用メガネ等寄付 7/22(水)日本アルプス国際学院へマスク寄付 9/21(金)会報誌『彩雲の南』第 73 号にマスクを同封して会員等の皆様へ送付 日本から中国(武漢及び雲南省)に向けての支援物資・募金 マスク:約 20,000 枚 募金金額:1,366,000 円 中国(雲南省・蘇州・北京他)から日本に向けての支援物資 マスク:51,910 枚、防護服:8 枚、体温計:20 個、医療用手袋:20 セット、防護用メガネ:10 個 【協力】中華人民共和国駐日本国大使館、中国東方航空、蘇州弘化社慈善基金会、雲南省僑商会、雲南海外聯誼会、雲南省新的社会階層人士“同心抗疫”服務団、雲南省帰国華僑連合会、昆明市海外聯誼会、雲南躍洋勞務派遣服務有限公司、俞菊、張嶸、丁勇軍、伍碧雁、馬海維、李天祥、楊智捷、鹿娜、許雲霞、李小一、許雲霞、熊寬、雲南明靖律師事務所周文曙、雲南永青商貿公司 餘燕青、アジア通信社 徐靜波 【翻訳ボランティア】栗田久里子、平田栄一、哈曉琳、趙青、吳淑敏、胡小双 【マスク発送ボランティア】蘇鑫、上原尚人、滝澤崇、初鹿野仁 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野惠蘭理事長、林則幸理事
		 

6/24 (水) (日本東京)	日本雲南聯誼協会設立 20 周年 公式ホームページリニューアル	日本雲南聯誼協会設立 20 周年を記念し、設立記念当日に公式ホームページをリニューアル。 【ボランティアご協力】上原尚人 【日本雲南聯誼協会より】清川絵夢(事務局)
7/31(金) (中国雲南)	雲南支部現地海外 NGO 組織代表機構登記 	2017 年より中国の海外 NPO や NGO に関する新しい法律により、中国国内で活動を行うには所管官庁へ登記する必要がありました。中国での法律に基づいて現地での支援活動を行うために、東京本部と昆明支部と力を合わせて、各方面からのご協力を得ながら、コロナ禍の困難を克服し、半年以上かけて、雲南支部の現地海外 NGO 組織代表機構の登記手続きを完了しました。今後協会は、中国の法律に基づき登録 NGO として雲南で活動する他の NGO やボランティア団体と連携し、幅を広げた活動を推進してまいります。 【協力】中華人民共和国駐日本国大使館、中国ビザ申請サービスセンター 【ボランティア】魏羅羅、丁美蘭、蘇鑫
8/21 (金) (日本東京)	会報誌『彩雲の南』第 72 号発送	【場所】東京本部事務所 【ボランティア協力】滝澤崇、蘇鑫 計 2 名 【日本雲南聯誼協会より】清川絵夢、黒沼明恵(事務局)
9/29 (火) (日本東京)	会報誌『彩雲の南』第 73 号発送	【場所】東京本部事務所 【ボランティア協力】遠藤州、川口邦夫、足立洋一郎、銭美琪、滝澤崇 計 5 名 【日本雲南聯誼協会より】清川絵夢、黒沼明恵(事務局)
11/13(金) - 14(土) (日本福島)	那須高原農業組合法人「天栄牧場」(福島県天栄村)訪問	初鹿野恵蘭理事長と林則幸理事、会員の丁勇軍さんと留学生 3 名、東京本部事務局職員が地域交流活性化のため、那須高原農業組合法人「天栄牧場」を訪問しました。 
12/23 (水) (日本東京)	会報誌『彩雲の南』第 74 号発送	【場所】東京本部事務所 【ボランティア協力】遠藤州、滝澤崇 計 2 名 【日本雲南聯誼協会より】清川絵夢、黒沼明恵(事務局)
12/26(土) (中国雲南)	第 1 回日中韓国際食文化交流会 	雲南省昆明市にて「第 1 回日中韓国際食文化交流会」を開催する予定でしたが、開催直前に会場近隣エリアでの新型コロナウイルス感染者が出たため、現地政府の通達により前日に敢え無く中止となりました。今後、今回の企画を生かし、新型コロナウイルス感染が落ち着きましたら、国際交流活動を再開し推進していきます。 【場所】昆明市内レストラン(文化創意園貝拉花園) 【協力】新世界教育集团-桜花国際日本語昆明センター、昆明迦特餐飲管理公司、昆明韓味亭餐飲有限公司 【協賛】麒麟(中国)投資有限公司 【ボランティアご協力】魏羅羅、丁美蘭 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野恵蘭理事長、林娜、胡安静(雲南支部)
12/12(土) - 18(金) (中国雲南省)	2020 中国—南アジア博覧会オンライン展示会	【場所】オンラインバーチャル展示場 中国-南アジア博覧会は雲南省昆明市国際展示場にて隔年で開催され、アジア全域をはじめ、各国より各企業の商品やサービスを中心に展示されます。2020 年度の展示会はコ

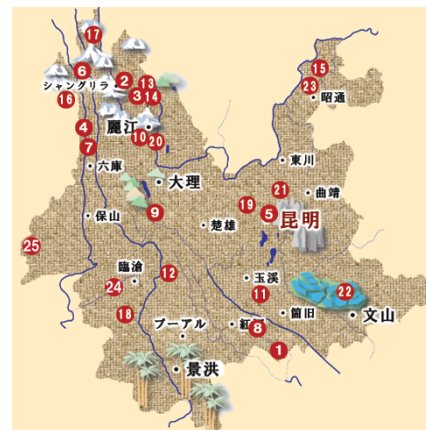
世界各地)		ロナの影響で、オンラインにてバーチャル展示会を開催しました。100以上の地域や国から1万社以上の企業が出展しました。協会はオンライン展示ブースを作成し、全世界へ向けて、協会が行われてきた支援活動や国際協力活動等を世界へ向けて発信しました。 【ボランティアご協力】蘇鑫 【日本雲南聯誼協会より】初鹿野恵蘭理事長、林則幸理事、胡安静(雲南支部)
2/25(木) (日本東京)	中国文化センター訪問 	【場所】中国文化センター(東京都港区) 初鹿野恵蘭理事長と東京本部事務局職員が同センターを訪問し、令和3年度内に開催予定の20周年記念写真展「展望未来 回顧20年歷程」について同センターの羅玉泉センター長と会談しました。
3/10(火) (日本東京)	会報誌『彩雲の南』第75号発送	【場所】東京本部事務所 【ボランティア協力】遠藤州、滝澤崇他 計3名 【日本雲南聯誼協会より】清川絵夢、黒沼明恵(事務局)

2. 講演会等

「25の小さな夢基金」春蕾生への「夢は叶う」講演会を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大によりやむなく令和3年度へ延期させていただきました。

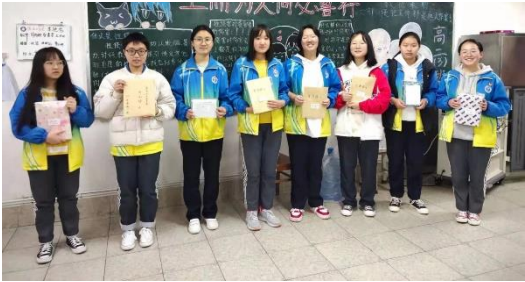
3. 教育支援活動

少数民族女子高生を1対1で支援する「25の小さな夢基金」では2020年7月に第12期生89名が卒業し、それぞれが希望する道へ進みました。同年9月には第15期生約180名が入学。2006年以来、協会を通じて支援した生徒は1,100名を超えました。2013年に始まりました春蕾生と上海日本人学校高等部との国際交流事業は昨年までで8回開催されましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から延期となりました。東京本部では2012年に始まった「アジア未来への人材育成プロジェクト」の一環であるインターンシッププログラムを積極的に行い、東京本部にて2名の学生が参加しました。



日時・場所	活動内容・参加者(敬称略・順不同)
R2 年度	「アジア未来への人材育成プロジェクト」インターンシップ ・東京本部インターンシップ① 【日程】R2年2月25日～7月31日 【参加者】上原尚人(立教大学) ・東京本部インターンシップ② 【日程】R2年8月4日～27日 【参加者】陳欣悦(雲南出身、慶応義塾大学)  

	2012年に始まったインターンシッププログラムはこれまで約80名の学生が参加し、文書作成作業などのオフィス業務からプロジェクト・イベントの企画・運営まで幅広く行い、社会で役立つ人材育成を行っております。
7/28(火) (中国雲南省・ 日本各地)	「25の小さな夢基金」 第12期生卒業式日本と雲南オンライン開催 【主催】 認定NPO法人 日本雲南聯誼協会 【日程】 7月28日(火) 【場所】 昆明市女子中学(雲南省昆明市)、東京本部、参加者各地 【卒業生数】 89名 例年は6月下旬から1週間程度で「25の小さな夢基金」卒業式に参列するツアー「ふれあいの旅」を実施しておりましたが、令和2年度は新型コロナウイルスにより実施できませんでしたので、初の試みとして昆明市女子中学と東京本部、支援者・会員の皆様にオンラインでつなぎ、卒業式を開催いたしました。 【協力・ボランティア】 新世界教育集团-櫻花国際日語昆明中心の皆様、蘇禹誠副校長、丁美蘭、李青、李惠、王淑蕊、勾応茵、李学倩琳、李小一、林惠、冉晓珊、李進、王鳴陽   
R3/1月～3月 (中国雲南省)	金平県者米郷者米中学校サッカー場建設 【場所】 雲南省紅河州ハニ族イ族自治州金平ミャオ族タイ族自治州者米中学 【ご寄付】 JR 総連、株式会社セレクトリンクス 2019年より雲南省紅河州ハニ族イ族自治州金平ミャオ族タイ族自治県の貧困撲滅活動の一環として、協会は日本と中国の各団体や企業と協力し、募金や教育物資の提供等の支援活動を行ってきました。この度は協会を通じて、JR 総連と株式会社セレクトリンクスから寄付していただきました支援金と現地政府が上海市より寄付していただきました支援金を合わせて、金平県者米郷の初めてのサッカーグラウンドを建設することができました。 このような支援を通じて、貧困地域の子供たちのスポーツの教育支援をサポートさせていただきました。  

12/10(木) (中国雲南省)	「25 の小さな夢基金」第 15 期生 支援決定通知書授与 【場所】昆明市女子中学(雲南省昆明市) 2021 年 9 月に入学した「25 の小さな夢基金」第 15 期生(181 名)のうち、先に里親サポーターが決まった 89 名に雲南支部職員が支援決定通知書を届けました。
R3/1/4(月) (中国雲南省)	「25 の小さな夢基金」日本語授業説明会 【日程】令和 3 年 1 月 4 日(月) 【場所】昆明市女子中学(雲南省昆明市) 「25 の小さな夢基金」春蕾生へ向けた日本語授業が開始されるにあたり、説明会を行いました。 【ご協力・ボランティア】新世界教育集团-櫻花国際日語昆明中心の皆様、蘇禹誠副校長、栄琳 
1/28 (木) (中国雲南省)	「25 の小さな夢基金」春節のお手紙と贈り物 【場所】昆明市女子中学(中国雲南省昆明市) 例年では「25 の小さな夢基金」春蕾生への里親サポーターの皆様から春節のお手紙と贈り物は東京本部より直接、雲南へ持って行き、春蕾生へお渡ししておりましたが、今回は新型コロナウイルスにより雲南へ行くことができませんでしたので東京本部から雲南支部へ国際郵便で送りましたが、新型コロナウイルスの関係で 1 か月以上もかかり、やっと雲南へ着き、春蕾生へ直接、渡すことができました。  
3/28 (日) (中国雲南省)	「25 の小さな夢基金」日本語授業開始 【場所】昆明市女子中学(昆明市) 【日程】毎週日曜日の午前 「25 の小さな夢基金」春蕾生が在籍する昆明市女子中学より積極的にご協力いただき、「もっと日本を知りたい」という希望にこたえ、将来、日本と雲南のかけ橋となる人材を育てるため春蕾生へ向けた日本語授業が開始されました。第 1 回の授業には春蕾生 174 名が参加しました。今後、毎週日曜日の午前に日本語授業が行われます。春蕾生はまずは日本語を勉強し、将来、各組織の応援で奨学金を利用して日本への留学する新しいプロジェクトも計画しております。 【ご協力・ボランティア】新世界教育集团-櫻花国際日語昆明中心の皆様、蘇禹誠副校長、丁美蘭、劉煜洲、李卓睿、黄耀芬、栄琳 【日本雲南聯誼協会より】林娜、胡安静(雲南支部)



4. 主な協会活動への参加者のべ人数

活動内容	活動地	回数/日数	人数（のべ/概算）
「25の小さな夢基金」、支援活動、事務局業務	日本 雲南	通年事業	【事業従事者】30名 【協力者・ボランティア】約100名
令和2年度(2020年度)に行われた日本聯誼協会の全ての活動 【事業内直接受益者数】1,000名(概算)			

特定非営利活動法人 日本雲南聯誼協会正味財産増減計算書(令和2年度)

[税込](単位:円)

特定非営利活動法人日本雲南聯誼協会

自 令和2年 4月 1日 至 令和3年 3月31日

科 目		金 額	
I 経常収益の部			
1【受取会費】			
正会員受取会費		1,287,250	
法人会員受取会費		1,386,000	
賛助会員受取会費		254,000	2,927,250
2【事業収入】			
(1) 日本及び中国の実地見学及び研修会・交流会等の実施		0	
(2) 日本及び中国の民族文化や科学技術及び農業技術の紹介		0	
(3) 中国の教育の推進を図る為の小学校建設支援		0	
(4) 日本及び中国の物産の紹介		0	
(5) 日本語及び中国語教室の開催		0	
(6) 日本及び中国の保健医療技術の紹介		0	
(7) 日本及び中国の環境保全技術の紹介		0	
3【寄付金収入】			
寄付金収入		13,908,839	13,908,839
4【受取助成金等】			
受取助成金		2,000,000	2,000,000
5【その他収益】			
受取利息		59	
雑収入		17,370	17,429
経常収益 計 (A)			18,853,518
II 経常費用の部			
1【事業費】			
(人件費)			
給料手当(事業)	2,460,000		
人件費役員(事業)	2,754,000		
臨時雇賃金(事業)	403,950		
法定福利費(事業)	997,402		
通勤交通費(事業)	445,829		
福利厚生費(事業)	11,413		
人件費計	7,072,594	7,072,594	
(その他経費)			
業務委託費	962,872		
広告宣伝費(事業)	22,770		
旅費交通費(事業)	236,193		
通信運搬費(事業)	165,690		
事務消耗品費(事業)	3,910		
賃借料(事業)	312,900		
支払手数料(事業)	21,910		
支払寄付金	5,855,388		
為替差損	951		
その他経費計	7,582,584	7,582,584	
事業費 計		14,655,178	
2【管理費】			
(人件費)			
給料手当	1,740,000		
役員報酬	306,000		
臨時雇用費	113,250		
法定福利費	438,268		
通勤費	166,301		
福利厚生費	11,630		
人件費計	2,775,449	2,775,449	
(その他経費)			
会議費	4,542		
旅費交通費	86,834		
通信運搬費	160,049		
事務消耗品費	302,514		
賃借料	149,900		
広告宣伝費	349,078		
交際費	42,311		
諸会費	68,000		
租税公課	2,450		
支払手数料	158,566		
雑費	642		
その他経費計	¥1,324,886	1,324,886	
管理費 計		4,100,335	
経常費用 計 (B)			18,755,513
当期経常増減額			98,005
【経常外収益】			
経常外収益 計 (E)		238,056	238,056
【経常外費用】			
経常外費用 計 (D)	400		400
税引前当期正味財産増減額			335,661
当期正味財産増加額 (A) - (B) - (D) + (E)			335,661
前期繰越正味財産額 (C)			5,463,581
期末正味財産合計額 (A) - (B) - (D) + (E) + (C)			5,799,242

令和2年度 会計収支の決算を致しました

令和3年3月31日 理事長 初鹿野 恵蘭

会 計 神立 めぐみ

上記、決算を監査したところ、正確適正であることを確認致しました

令和3年4月15日 監 事 佐伯 義博

令和2年度(2020年) 収支計算書注記

注記 1：会費納入率

会員種別	①年度初の有効会員数	②年度中の入会者	③年度中の退会者	④年度末有効会員数 ①+②-③	⑤期待収入額 (概算) ④×年会費	⑥年度末収入	⑦納入率 (概算) ⑥÷⑤
正会員	256	9	25	240	¥ 1,440,000	¥ 1,287,250	89.4%
法人会員	43	3	3	43	¥ 774,000	¥ 1,386,000	179.1%
賛助会員	25	2	2	25	¥ 300,000	¥ 254,000	84.7%
計	324	14	30	308	¥ 2,514,000	¥ 2,927,250	116.4%

注記 2：寄付金の明細

(単位：日本円)

寄付内容	金額	構成比
一般寄付	2,317,839	16.66%
25の小さな夢基金	10,470,000	75.28%
教育支援	963,000	6.93%
チャリティーゴルフ寄付による就学支援	154,000	1.10%
特別支援・震災支援	4,000	0.03%
合 計	13,908,839	100.00%

一ツ橋総合財団助成金	2,000,000
合 計	2,000,000

注記 3：雲南省現地法人開設について

2020年新型コロナウイルス感染拡大に伴い、中国への入出国が困難となり、事業活動が滞りました。そこで、2020年8月3日、中国雲南省昆明市に特定非営利活動法人日本雲南聯誼協会昆明代表処を開設しました。現地管理部門から公式に法人認証されたことにより、日本からの支援金送金、中国国内の寄附金受入が可能になりました。以後、東京本部は、昆明代表処と業務委託契約を締結し、活動を継続していきます。会計について、昆明代表処は、独立した非営利活動法人として中国の法制度に従い現地決算、外部監査を行います。また、昆明代表処に支払う業務委託費及び支払寄附金の送金のため、昆明代表処と東京本部に中国銀行の新規口座を開設しました。

注記 4：決算科目について

①交際費・・・慶弔費用、土産等8件

②業務委託費・・・昆明代表処の開設に伴い、人件費を含む現地経費を「業務委託費」として計上します。

③役員報酬・・・2017年12月NPO会計基準の改定により、役員の人件費を別途記載します。なお、NPO法2条に規定する役員報酬は、管理費に計上する役員人件費のみが対象です。事業費に計上する役員人件費は含まれないと解されます。

④事業費と管理費の按分・・・事業費と管理費の共通経費のうち、人件費、通信費、支払手数料、広告宣伝費については費用割合等実情に基づき按分し、以降継続します。

注記 5：事業費の主なプロジェクト別収支

(単位：日本円)

	プロジェクト名	収入	支出	収支差額	備考
夢基金	25の小さな夢基金	11,624,000	1,745,739	4,213,821	・収入は夢基金支援金、チャリティゴルフ、一ツ橋総合財団助成金 ・支出は人件費
			5,282,300		・支出は春蕾生へ支援金支払い。高校生338名、大学生5名
			382,140		・支出は昆明代表処の業務委託費、その他事務経費
学校建設	小学校建設事業	1,963,000	1,087,495	54,174	・収入は協会の教育支援への寄付金、一ツ橋総合財団助成金 ・支出は人件費
			573,088		・支出は金平県者米郷者米中学のサッカー場建設支援金
			248,243		・支出は昆明代表処の業務委託費、その他事務経費
人経材済育交成流	人材育成プログラム	386,307	901,572	▲ 693,987	・収入は使途指定のない一般寄附金 ・支出は人件費
			178,722		・支出は昆明代表処の業務委託費、その他旅費交通費
	20周年記念事業	386,307	789,221	▲ 485,370	・収入は使途指定のない一般寄附金 ・支出は人件費
			82,456		・支出は昆明代表処の業務委託費、その他旅費交通費
フオーム講演	教育フォーラム・経済フォーラム	386,307	947,280	▲ 666,509	・収入は使途指定のない一般寄附金 ・支出は人件費
			105,536		・支出は昆明代表処の業務委託費、その他旅費交通費
写真	写真展その他イベント	386,306	210,089	176,217	・収入は、使途指定のない一般寄附金 ・支出は写真展、イベントの物品を保管するレンタル倉庫代
日講中座語学	春蕾生中国語講座	386,306	403,503	▲ 218,921	・収入は使途指定のない一般寄附金 ・支出は人件費
			201,724		・支出は昆明代表処の業務委託費、その他事務経費
保療健康医	新型コロナウイルス特別支援	390,306	1,197,784	▲ 1,125,764	・収入は新型コロナウイルス支援寄付金、使途指定のない一般寄附金 ・支出は人件費
			318,286		・支出は業務委託費、マスク保管レンタル倉庫代、旅費交通費等
合計	合計(当期)	15,908,839	14,655,178	92.1%	認定基準4 寄付金に対する事業費の割合

* 変更点 支出の共通経費は、従事割合や使途により各事業に按分しました。収入は、使途の定めのある寄附金と一般寄附金に分け、各事業へ等分しました。令和3年度(2021)からは、東京都に提出する財務諸表の注記の形式を以って報告します。

以上